

平成 14 年 2 月 14 日

ユニチカ株式会社

万引き防止ゲートシステムの開発と販売について

ユニチカ株式会社は、現在既に事業化している万引き防止用セキュリティータグがソースタギング（製造元でのセキュリティータグ貼着）の急速な普及により業界標準（デファクトスタンダード）商品として拡大することを視野に、今回新たにグローバルスタンダードの検知方式（既存の他社製タグにも対応）を採用した磁気式セキュリティーゲートシステムを開発し、自社のセキュリティータグとゲートシステムを併せてユニチカセキュリティーシステムとして販売を開始します。

セキュリティーゲートシステムとセキュリティータグの製造・販売を一貫して行うのは国内では当社が初めてとなります。

開発の背景

近年、コミック本や化粧品等の万引きが増加しており、小売店はその対策に頭を悩ませています。万引きによるロス率は、売上高の 1 ~ 3 % と経営を圧迫するもので、早急な対策が求められています。

店舗での対策として、防犯カメラの設置や万引き防止用タグによるセキュリティーシステムの導入による自己防衛が進みつつありますが、特に万引き防止ゲートシステムの普及は手間やコスト面での問題もあり、普及に時間を要していました。

このような状況の中、当社はソースタギングにも最適で、かつ小売店でのタグ貼着も効率的に行える、小型で目立たず、さらに安価なユニチカセキュリティータグ（長さ 30 mm、幅 6 ~ 10 mm、厚さ 0.2 mm という業界最小水準サイズ）を開発・販売を始めましたが、今後、書籍や医薬品・化粧品等の用途でのソースタギングに当社セキュリティータグの採用が急速に進むと予想されることから、万引き防止タグの市場で業界標準（デファクトスタンダード）商品となるものと確信しています。

一方、セキュリティーゲートは多数のメーカーから発売されているものの、誤作動やコスト面の問題から、普及の障害になることも考えられる状況です。

そこで、当社はセキュリティータグの開発で培った技術を生かし、当社セキュリティータグの

機能を最大限に発揮させるセキュリティーゲートの独自開発に着手し、この度、製造・販売を決定いたしました。

セキュリティーゲートシステムの特徴

ユニチカセキュリティーゲートシステムは、グローバルスタンダードのタグ検知方式を採用しているため、当社製セキュリティータグの機能を最大限に発揮し、しかも他社製の磁気式タグも検知できる互換性のあるゲートシステムです。

1. 従来の磁気式ゲートシステムと比較し、タグを検知する性能に優れています。
2. 店舗出入りに設置しても、圧迫感のないクリアデザインを採用。お店の雰囲気もよりエレガントに装います。
3. 従来の磁気式ゲートシステムと比較し、幅の狭いスリムなゲートパネルであるため、展示商品を邪魔することなく、現状の店舗のレイアウトをそのまま生かします。

セキュリティーゲートシステムの構成

1. ゲートパネル（2枚組みタイプ、3枚組みタイプ）
 - ・高さ147cm、幅60cm
2. パワーユニット
 - ・100V電源（消費電力 2枚組みタイプ約100W 3枚組みタイプ約150W）

用途

ユニチカセキュリティーシステムは下記のような商品の万引き防止に利用できるとともに、お店におけるより確実な商品管理を実現し、店員さんは本来の接客に集中することができます。

1. 書店におけるコミック本・文庫本等の万引き防止に
2. ドラッグストアにおける化粧品・医薬品等の万引き防止に
3. レンタル店でのCD、ビデオ等の万引き防止に

- 4 . ゲームソフトの万引き防止に
- 5 . 釣り具店におけるルアー・テグス等の万引き防止に
- 6 . 電気店でのソフトウェアやアクセサリ類の万引き防止に
- 7 . その他アパレル製品、ファンシーグッズ等の万引き防止に

販売計画

- 1 . セキュリティーゲートシステム
販売予定定価 1台 90万円 (ゲートパネル2枚組)
1台 120万円 (ゲートパネル3枚組)
- 2 . 平成14年3月より販売開始
- 3 . 販売台数 初年度 1,000台
3年後 3,000台

ご参考

ユニチカセキュリティーゲートシステムとタグは、第2回ジャパンドラッグストアショー(平成14年2月15日~17日、千葉幕張メッセ)に出品致します。

インターネットユニチカホームページでは、本日からユニチカセキュリティーシステムのPRコーナーを開設。ユニチカマスコットガール大友みなみさんによる、インターネットCF(動画)やレポートでシステムをご紹介します。

以 上





卓上消去器



グリップイン再生器

